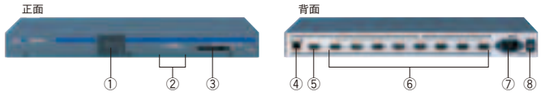
Communication Network System コミュニケーションサーバ

NS Series NS-2234 Type R

■各部名称



①放熱口
②ステータスLED
③CFカードスロット
④10BASE-T
⑤コンソールポート
⑥RS-232Cポート×8
⑦ACインレット
⑧電源スイッチ

■製品仕様

本体／NS-2234 Type R	
製品名称	コミュニケーションサーバ
LANインタフェース	10BASE-T x 1 Auto-MDI/MDI-X対応
RS-232C I/F	9pin D-SUBオス×8
	9pin D-SUBオス×1（管理ポート）
シリアル通信速度	19.2Kbps（9600bps/管理ポート）
外形寸法	19inch x 1U（426(W) x 223(D) x 43(H) mm）
電源	AC100V～240V、50/60Hz
質量	約3kg
消費電力	7.8W
プロトコル仕様	TCP、UDP、IP、ICMP、ARP
機能	telnetクライアント、telnetサーバ
	telnetグループサーバ、SNMP 、SNTP
その他機能	活線挿抜
使用環境	5～45℃、15～85% RH

製品構成
NS-2234 Type R本体、電源ケーブル、2-3P変換アダプタ、コンソールケーブル
ラックマウント金具、システムCFカード、ゴム足、設置手順書

オプション	
NS-350	取扱説明書
NS-354	DB9-RJ45変換コネクタパック
NS-361	ダイアグソフト（NS-2234 Type-R専用）
NS-362	システムメモリカード（NS-2234 Type-R専用）

※Type-R専用オプションはType-R以外のモデルに御利用いただくことは出来ません。

あらゆるネットワークに対応！
企業ニーズに応える
NSシリーズ製品ラインナップ。

NSシリーズ 企業向け製品ラインナップ

■ ATM-Ethernetスイッチ　EXAtrax

専用に開発されたネットワークプロセッサと豊富な実績に基づいたSIIのATM技術により、優れたATMとEthernet連携を実現するL2スイッチ。広域イーサネットサービスのアクセス回線を効率よく収容するエッジスイッチとして多くの導入実績があります。

■ イーサネットアクセスデバイス　BlueBrickEX

ATM製品群で培った通信品質（QoS）技術をネットワークアクセスの標準であるイーサネットまで拡大進化させた、イーサネットアクセスデバイス。マルチサービスを支える高度なQoS機能、QoS効果を視覚的に確認できるトラフィックモニタ機能を標準搭載。広帯域マルチサービス時代を迎えた企業ネットワークのニーズに、的確な機能と高い信頼性で応えます。

■中規模リモートアクセスサーバ　NS-2484

ISPのアクセスポイントやイントラネット構築企業のセンター拠点に最適な、8BRIから3PRIまで収容可能な3スロットシャーシ型リモートアクセスサーバ。PRI拡張ボードには全23チャネル分のDSPを標準搭載。PRI単位での効率的な増設が可能です。多くのISPへの導入実績が自慢です。

■ 小規模リモートアクセスサーバ　SmartRAS

リモートアクセスと拠点間接続を1台でスマートに実現。上位機種NS-2484の本格的なリモートアクセスサーバ機能を継承した4BRI標準搭載ボックス型の小規模リモートアクセスサーバ。2系統の独立したLAN、L2TP、ブラウザによる簡単設定など、企業のイントラネット構築に最適な1台です。

⚠ **安全に関するご注意**　正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

●SII はセイコーインスツル株式会社の登録商標、BlueBrickEX、BlueBrick、EXAtrax、SmartRAS、NS-2484、NS-2234、NS-2232はエスアイアイ・ネットワーク・システムズ株式会社の商標です。●その他の会社および商品名は、各社の登録商標または商標です。●当製品の使用によって発生した損害およびその回復に要した費用に対し、当社は一切の責任を負いません。●このカタログの内容は予告なく変更されることがあります。

ISO 9001 Certificate Number: 36624

エスアイアイ・ネットワーク・システムズ株式会社は、品質システムの国際規格「ISO9001」の認証を取得しています。

製品情報URL　http://www.sii.co.jp/ns/

■お問い合わせは

エスアイアイ・ネットワーク・システムズ株式会社

NS営業部
千葉県千葉市美浜区中瀬1-8 〒261-8507
TEL : 043-211-1318（本社）/ 06-6871-9475（大阪）
FAX : 043-211-8060（本社）/ 06-6871-9476（大阪）
ホームページ : http://www.sii.co.jp/ns/
●お問い合わせはフリーダイアル 0120-234-288（本社）へ

04/12/3000/MS/MP

SII

C/S COMMUNICATION SERVER

RoHS対応
欧州RoHS指令対応
「Type R」リリース!

Communication Network System
NS Series
コミュニケーションサーバ

NS-2234 Type R

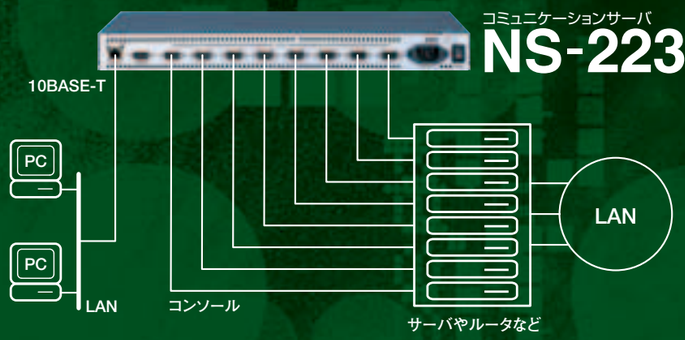
コンソールポートは最後のライフライン。
NS-2234は、サーバやネットワーク機器の
コンソールを集約して、ネットワーク運用管理の
大幅な効率UPを実現します。

- RS-232C×8ポート搭載
- 1U薄型の19インチラックマウントタイプ
- 集中管理を可能にするtelnetグループサーバ機能
- 運用を止めずに接続構成を変更できる活線挿抜
- 故障率を抑えたファンレス設計

第三版

コンソールポート。それは最後のライフライン。

サーバやネットワーク機器のコンソールを集約してネットワークを一括管理



ISP/ASP/iDCなどのサービス提供事業者はもちろん一般企業でも、ネットワークは24時間フル稼働が当たり前。そんなネットワークを実現するには、サーバやルータなどのネットワーク機器の高い信頼性はもちろん、これらの機器の稼動状況を常に正確に把握することが最も重要です。SIIのコミュニケーションサーバ「NS-2234」は、ネットワーク機器のコンソールポートを集約し、ネットワークの確実な一括管理を実現します。

コンソールポートを集約して確実な管理を実現

ほとんどのネットワーク機器は管理用シリアルポート（コンソールポート）を標準装備しており、ネットワークインタフェースに障害が起きても、このコンソールポート経由で基本ソフト（OS）に対するコマンド入力やメッセージ表示など全ての操作を行うことができます。「NS-2234」は1台で最大8台のネットワーク機器のコンソールポートを収容。「NS-2234」の管理用ポートまたはLANポート経由で接続された1台の管理端末から集中管理することができます。また、モデムやルータを利用すれば、遠隔地の管理端末からもネットワーク機器の遠隔管理も可能。ネットワーク機器の運用・管理を、確実に低コストで実現します。

管理経路の二重化による信頼性の向上

「NS-2234」はLANに接続するためのイーサネットポートを標準装備。「NS-2234」の管理用シリアルポートに接続されたサーバやネットワーク機器など管理対象機器のデータ系ネットワークと、「NS-2234」のイーサネットポートを接続するネットワークを分離し管理経路を二重化することにより、サービスの信頼性が一段と向上します。

電源投入状態でケーブル抜き差しが可能な活線挿抜

「NS-2234」の管理用シリアルポートと管理対象機器とのケーブルの抜き差しは、「NS-2234」と対象機器の電源を入れたままの状態で行うことができます。システム全体の電源を切断することなく管理対象機器の増設や交換などができるので、提供するサービスへの影響を最小限に抑えた効率的な保守・管理が可能です。

19インチラック × 1U 薄型シャーシの高い収容性

「NS-2234」は、ISPやiDC、ASPなどに設置されるほとんどのネットワーク機器と同様、19インチラックに収納できる筐体を採用しています。また、高さはわずか1U（約43mm）と薄型のため、収容効率をより一層高めることができます。

14年の実績が物語る高い信頼性

「NS-2234」は、SIIが1987年に発売したコミュニケーションサーバ「NS-1012」の高い性能と信頼性を継承しています。約14年間に及ぶ私たちSIIのコミュニケーションサーバのノウハウを受け継ぎ、装置自体の高い信頼性を実現しています。

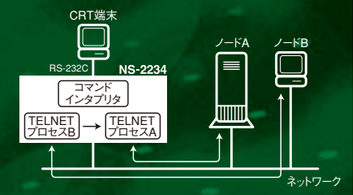
NS-2234の主な機能

telnetクライアント機能

NS-2234のRS-232Cポートに接続された端末から、ネットワーク上のホストにログインするtelnetクライアント機能を搭載しています。この機能によって、端末をネットワーク上のホストの仮想端末として使用できます。

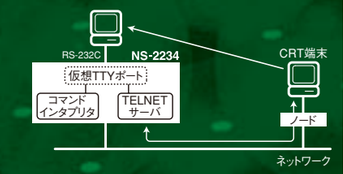
マルチセッション機能

NS-2234に接続された1つの端末から、同時に複数のtelnetクライアントを起動することができるマルチセッション機能を搭載しています。マルチセッション機能により、一台の端末から一度に複数のホストにログインすることが可能です。



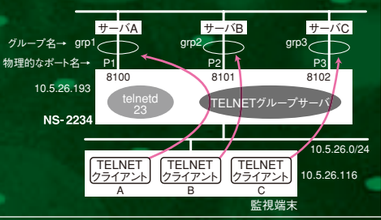
telnetサーバ機能

NS-2234はtelnetサーバ機能も持っています。ネットワーク上のホストからtelnetでNS-2234にログインして、コマンドインタプリタを使用することができます。



telnetグループサーバ機能

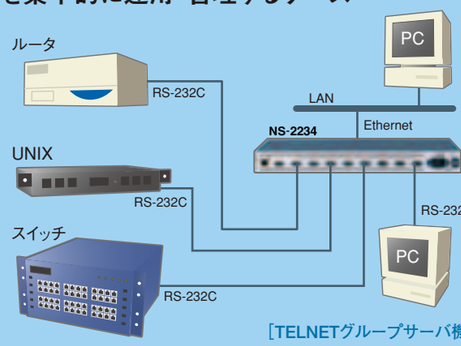
NS-2234の各々のRS-232Cポートを、TCP/IPプロトコルの1つのセッション番号(ポート番号)に対応付けることできます。ネットワーク上のクライアントからtelnetを使ってこのセッション番号に接続すると、対応したRS-232Cポートに接続されているホストコンピュータとネットワーク上のtelnetクライアントとの間で通信することができます。



インターネット、イントラネット、IT革命、ブロードバンド....。　ネットワークは日進月歩で高速化と大容量化に進んでいます。
そんな中、シリアルポートを使った一見時代遅れのシンプルな通信が、実は、様々なシーンで今も重要な役割を担っています。

Case-1 ISP

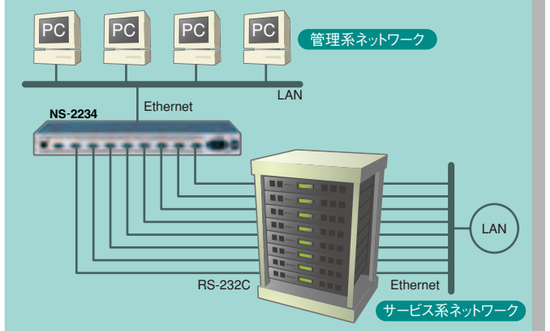
様々な通信機器
を集中的に運用・管理するケース



リモートアクセスサーバ/ルータ/スイッチ/RADIUSサーバ/ファイアウォールなど、数多くのネットワーク機器が並ぶISP（インターネットサービスプロバイダ）のアクセスポイント。新規契約ユーザの追加設定や既存ユーザの契約内容変更など通信機器の設定変更は日常茶飯事。万一の通信機器のダウンはサービス提供に致命的な影響を与えることになります。通常、これら通信機器の設定変更やメンテナンスを行うには、各々の通信機器のコンソールポートにPCを接続して行います。NS-2234のtelnetグループサーバ機能を利用すれば、この複雑な作業を1台のPCに集約することができます。

Case-2 データセンタ/ASP

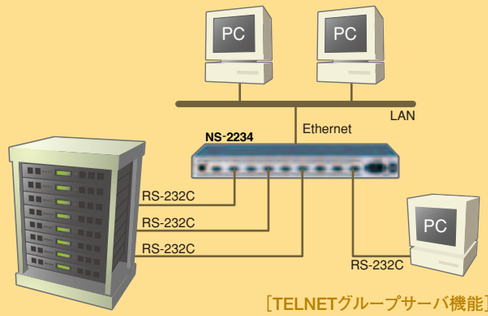
UNIXサーバ
などのコンソールポートを集約するケース



19インチラックに整然と収容された多数のUNIXサーバなど。データのストレージやアプリケーション処理をサービスとして提供する事業者では、これらサーバ機器の運用管理を効率よく行うことが、カスタマに提供するサービスの品質に直接つながることになります。また、万一これらサーバ機器に障害が発生した時には、迅速な障害切り分けと障害からの復帰作業がとても重要です。NS-2234のtelnetグループサーバ機能を利用すれば、この重要な作業を効率よく行うことが可能です。

Case-3 クラスタシステム

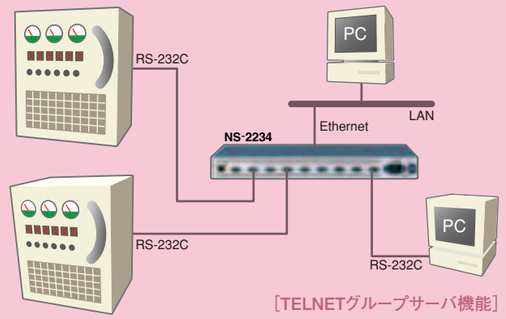
LAN上で分散処理を行う
クラスタシステムを管理するケース



企業の重要な基幹業務をネットワークに接続された複数台のサーバに分散することで負荷分散と信頼性向上を実現するクラスタシステム。分散した複数台のサーバ間のデータ交換のため、LAN上には大量の通信データが流れます。システム全体の信頼性と可用性を向上させるため、複数台のサーバ監視やコントロールは、データ交換用のLANとは分離したコンソールポート経由で行い、冗長性を確保するのが一般的です。NS-2234で複数台のコンソールポートを集約すれば、万一LAN経由でのサーバ監視に障害が発生した場合でも、コンソールポート経由でのサーバ監視が可能です。

Case-4 製造メーカ

製品の出荷検査やバージョンアップを
一括実施するケース



マイクロコンピュータを搭載した計測装置や制御装置など、LANポートを持っていない装置の製造メーカなどでは、製品の出荷検査や故障診断、バージョンアップなどの工程を、その製品の唯一の接続手段であるシリアルポートを通して行うのが一般的。1台あたりにかかる検査時間の短縮は、そのまま生産効率の向上につながります。NS-2234のtelnetグループサーバ機能を利用すれば、対象とする製品1台毎に必要だったこれらの工程を複数台同時に行うことができ、生産工程での作業効率を大幅に向上させることができます。